

事業報告 Report

事業報告 アカデミー第1委員会



第43回 福岡ブロック大会 朝倉大会 ～いっしょにたくりいこうぜ!あさくら～

2015.5.10(日) めくばー町民ホール
5月10日、朝倉郡のめくばー町民ホールにて、第43回福岡ブロック大会が開催されました。大会では各種フォーラムやイベントが実施され、北九州JCは筑前町ふれあい広場にて、「小倉牛サイコロステーキ」販売を行いました。晴天に恵まれた当日は、県内21LOMの会員が集まり、また一般の来場者も来られ、会場となったふれあい広場は大変賑わっていました。目玉イベントのひとつ「ギネス世界記録にチャレンジ! 巨長バウムクーヘン」は16.48Mの記録を作り、ギネス世界一が認定されました。大会式典では各LOMの理事長が甲冑を身につけ、挨拶をする場面がありとても印象的でした。またクライマックスである大懇親会ではメンバー同士の親睦をより深めることができました。委員長をはじめ積極的に販売に取り組むことで、メンバーの結束が高まり、2015年のスローガンである「率先垂範」が実践できました。

〈アカデミー第1委員会 神矢 聡吾〉

事業報告 北九州の未来創造委員会



KDS2015交流事業 血倉山登山

2015.5.31(日) 血倉山
5月31日、血倉山にて、KDS2015交流事業、血倉山登山を行いました。当日は天候にも恵まれ、晴天の中、中学生議員65名全員が怪我なく山頂まで登ることができました。中学生議員たちは自らのニックネームと将来の夢を書き込んだゼッケンを胸に貼り、声を掛けあいながら共に山頂を目指していました。山頂では、「今年で一番楽しかった出来事」と「私の将来の夢」というテーマで順番に自分を語るオリエンテーションを行い、議員同士で交流を深めました。今後はそれぞれの地域に分かれ本格的に活動を実施していきますが、活動を前に一緒に汗をかき、お互いを知ることができた素晴らしい事業となったと思います。

参加していただいた全ての皆さまにこの場を借りて心よりお礼申し上げます。今後の活動にもご支援ご協力のほどよろしくお願い致します。
〈北九州の未来創造委員会 副委員長 清水 宏晃〉

事業報告 国際交流委員会



第2回 北九州グローバル研修会

2015.4.14(火) マリコホール
4月14日、マリコホールにて第2回北九州グローバル研修会が行われました。研修会は、仁川富平JC北九州公式訪問に合わせておもてなしの機運を高めるために、北九州在住の韓国人をお招きし、韓国語や韓国の文化・習慣・嗜好などを学ぶために開催したものです。様々なテーマが活発に議論され、外国人との交流を通して国際感覚を養うことができ、ご参加の皆様のおかげで、盛会のうちに終えることができました。
〈国際交流委員会 副委員長 三浦 貴海〉

事業報告 アカデミー第2委員会



到津の森公園 ～春イベント～

2015.5.17(日) 到津の森公園
5月17日、到津の森公園にて、到津の森公園春イベントが開催されました。好天の下、チャリティバザーやLINEスタンプ用イラスト募集、動物サポーター募集、園マスコット着ぐるみキャラバンなどに真摯に取り組んだ結果、多くの市民から到津の森公園へのご理解・ご協力を得ることができました。また、イラスト募集やマスコット着ぐるみキャラバンでは来場者の皆様から沢山の笑顔をいただきました。皆様、本当に有難うございました。
〈アカデミー第2委員会 副委員長 田中 浩二〉

事業報告 北九州JCサッカー部



第25回九州地区JC サッカー選手権大会2015 IN 鹿屋

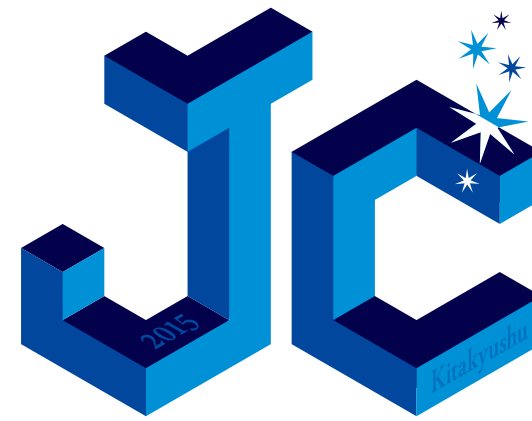
2015.5.16(土)～17(日) 鹿屋運動陸上競技場
5月16日～17日、鹿児島県の鹿屋運動公園陸上競技場にて九州地区JCサッカー大会が開催されました。当日は雨の中、現役メンバーをはじめ多くのOBの皆様にもご参加いただき、谷口総監督のもと九州各県26LOMの頂点を目指しました。決勝トーナメントで8代JCと激闘の末PK戦で破れ、ベスト8の結果でしたが、他LOMメンバーとの交流、絆を感じ、充実した大会になりました。皆様、ご声援本当に有難うございました。
〈北九州JCサッカー部 河津 陽三〉

事業報告 北九州JC野球部



福岡ブロック野球大会

2015.6.7(日) なますの郷総合運動公園
6月7日、福津市にあります「なますの郷総合運動公園」にて福岡ブロック野球大会が開催されました。私たち北九州JCは第1エリアを代表して出場しました。昨年は決勝で負けてしまったので今年こそはリベンジを果たすという強い思いを持って臨みましたが、1回戦の田川JCとの戦いで延長サヨナラ負けという残念な結果となってしまいました。悔しい気持ちを胸に1年間練習に励みたいと思います。最後に林田監督、兒玉コーチ本当にありがとうございました!
〈北九州JC野球部 笹田 晋也〉



率先垂範

まちのリーダーがみせる
英知と勇気と情熱

NEWS

05 & 06

2015 May & June

一般社団法人 北九州青年会議所 《広報誌》



2015年5月度例会 講師例会 ～確かなリーダーと未来のリーダーを創る～

5月9日、ステーションホテル小倉にて、2015年5月度例会が開催されました。5月度は講師例会として、北九州市内に美容室や飲食店を営むバグジューグループ代表久保華園八氏をお招き致しました。久保氏は、22歳のときに起業して31年間北九州の地にて経営をされてこられました。その中で、倒産の危機に直面したり、幹部スタッフが次々に退社する等、数々の困難を乗り越えてきた経営者です。その経験から、お客様満足、従業員満足を重視するようになり、今のバグジューグループを築き上げてきました。志が大きく、信念を持って仕事、そしてJC活動とさらに邁進していきたいと感じる事ができ、我々青年経済人にとって多くの学びある講師例会となりました。また、委員会PRでは、これから始まる事業のPRがあり、すごく楽しみ

に感じました。皆様のご参加ご協力のおかげで、良い例会にできました。皆様、本当に有難うございました。

〈例会委員会 副委員長 竹内 陽平〉
5月の最多出席委員会
事務局



2015年6月度例会 ～リーダー育成例会～

6月9日、ホテルニュータガワにて、2015年6月度例会が開催されました。6月度例会は、「リーダー育成例会」で、日本JCより徳原龍樹ヘッドトレーナーにお越し頂き、日本JC公認プログラム「Japan Pride」を実施して頂きました。社会における様々な問題を解決していくためには、まずは先頭に立つリーダーたちがぶれないアイデンティティを確立

し、確かな見識や率先する行動力、信頼される振る舞いなどを備えておかなければなりません。グループディスカッションなどを通して日本や自身のことを振り返り、良きリーダー・良きフォロワーとは何かを考え、これから我々が行動すべき方向性を見出すことができました。今回の例会で改めて日本人としての誇りとまちのリーダーとしての自信を確認することができたので、それ

ら我々から率先垂範して実践し、周囲に広めていきたいと思えます。皆さま、ご参加・ご協力いただきまして有難うございました。

〈例会委員会 副委員長 花田 尚彦〉
6月の最多出席委員会
事務局
北九州の未来創造委員会



Information



北九州JC
http://www.kitakyushu-jc.jp

広報戦略委員会では、JCニュースの発行・ホームページの更新を行っています。Facebookには、事務局との連携のもと最新情報を掲載!

KitakyushuJc

いいね! お願いします

率先垂範

まちのリーダーがみせる
英知と勇気と情熱

Kitakyushu JC 2015



一般社団法人 北九州青年会議所

〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町1-35-6F
TEL 093-531-7910 / FAX 093-551-0212
E-Mail: room@kitakyushu-jc.jp

KitakyushuJc

www.kitakyushu-jc.jp

国際交流委員会

仁川富平JC
北九州
公式訪問が
できるまで



仁川富平JC北九州公式訪問
～われわれは友達だ!!～

4月24日から26日の3日間、仁川富平JCのメンバー10名の方々が北九州市を公式訪問されました。初日は、竹なかにてふく料理でおもてなし、その後行われたシスター会議では、メンバーの紹介や今後の協働事業と交流について話し合いました。その後、小倉城庭園にて茶会を催し、茶道具や立ち居振る舞いの中にある日本人の価値観

や伝統美を見ていただきました。夜はホテルニューガワにて盛大なウェルカムパーティーを行いました。2日目は、千草ホテルで昼食をとり、その後、北九州の観光とレジャーをアピールするため、スペースワールドを見学しました。夕食は、初の試みとして個別でのフェアウェル食事をを行い、委員会ごとの積極的なおもてなしにより、新しい交流の形をつくることができました。3日目は、ハードロックカフェにてラン

チをとり、福岡 ヤフオク!ドームをバックに参加者全員で記念撮影をしました。その後、福岡空港にて解散式を行い、小森理事長とキムヒソック会長などから挨拶をいただいた後、メンバーが固い握手と言葉を交わし、互いの友情を確かめました。多くの皆様の協力のおかげで、さらなる友情関係を築くことができました。皆様、本当に有難うございました。

〈国際交流委員会 委員長 川越 和寛〉



MEMBERS FILE 03



井藤 優作君
株式会社イコーハウス
【本社】北九州市八幡東区根田2-2-3
tel.093-654-1200
【福岡支店】福岡市東区多の津4-8-31
tel.092-626-2244

本人への質問
Q.当初のJCの印象はどうでしたか?
A.お金持ちの飲み好きの集団。
Q.JCの印象は変わりましたか?そのきっかけは?
A.様々な地域貢献活動に参加してみて、地域のために動く団体という印象が変わった。
Q.JCで印象に残っている事
A.JCでの縁で結婚出来た事
Q.JC活動を行う上で気を付けている事、コツは?
A.仕事もJCも両立できるように、スケジュールを早い段階で調整すること
Q.JCでの1番の失敗を教えてください
A.JCを無断欠勤したこと。一時的にモチベーションが下がった
Q.あなたが思うJCのあるべき姿
A.気が付くと知らないメンバーが増えている。
Q.支えてくれる方へ一言
A.いつも気持ちよく送り出してくれ、理解していただきありがとうございます。まだ卒業まで5年弱ありますが、様々な出会いがあり、良い刺激もたくさん頂き、JCに入会して人間的に成長させていただいていると思っております。このことからもうたくさん勉強させて頂きます。

上司の方への質問
Q.JC活動をする中で約束はありますか?
A.特にございません。本人に任せています。
Q.JCの活動を始めて、本人に変化はありましたか?
A.話術、気づきがいが一層よくなりました。
Q.JCの話をしますか?どんなことですか?
A.たまに事業の事などを話します。
Q.本人はどんな人ですか?
A.負けず嫌いな、理屈っぽい、機転が利く。
Q.JC活動に関して改めてほしい所はありますか?
A.仕事に影響がなければ問題ありません。
Q.JCの活動に参加した事はありますか?何ですか?
A.機会がなかったが、内容次第では行くかも。
Q.JCで学んだ事を仕事に活かしていると思いませんか?
A.色々な面で大いにあります。
Q.自分もJCの活動に参加してみたいと思いませんか?
A.参加してみたいと思っていますが、年齢的に難しい。
Q.JCの活動をしている事で困った事
A.特にございません。
Q.JCメンバーへの自社PR
A.弊社は昭和36年から続く老舗建築会社です。常にお客様第一をモットーに頑張っています。建築のことは、行こう(思う)行こう(イコー)イコーハウスへ!



仁川富平JC北九州公式訪問

会員拡大委員会

会員拡大運動
によって
新たな仲間が
できるまで



会員拡大の重要性と
メンバーそれぞれにわかってほしい事

青年会議所は40歳で卒業しなければなりません。これは、組織が常に若く活動的であるという点では、重要なことであり、若い入会者がLOMに増えてきている状況にあっては、望ましいことです。しかし、現状を鑑みるときに、入会者数の伸び悩みや、退会者数の増加などで、LOMの会員数は減少の一途を

迎っています。ここで、入会者数を増やさない、まちを明るくするどころか、LOMや事業の存続自体も危ぶまれてきます。会員拡大はなにも理事長や拡大委員会のために行うわけではありません。また、ノルマを人に押し付けるようなものでもありません。但し、このままの状態ではメンバー数が減っていき、確実にLOMの運動は縮小していくことでしょう。人材を育て、まちづくりを推進するこの北九州JCが存続するために

は、会員数を減少から増加に変えていかなければなりません。その最低ラインが拡大人数50名なのです。入会までは様々な困難がありますが、まずは例会・事業に誘いのメンバーとの交流を作ってあげてください。そのためには、自らが率先垂範して事業に参加し、周りの人にもその話をさせてあげてください。入会に関しては、会員拡大委員会にご相談ください。

〈会員拡大委員会 委員長 澤田 朋秀〉

